

お知らせ

No.2024-32
2024年11月

INFORMATION

病体生理研究所

新規受託および検査再開のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記項目の新規受託および検査再受託いたしますのでご案内申し上げます。

何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【新規受託項目】

◆ ブリーバラセタム〔38145〕…検査実施施設 M

※項目情報裏面参照

【受託再開項目】

◆ FTA-ABS〔11062〕…検査実施施設 M

※検査受託中止としましたが(お知らせNo.2024-24)、委託先を見直すことにより受託再開させていただきます。

《受託開始日》：2024年12月6日(金) 受付分より

【新規項目情報】

項目名称	ブリーバラセタム
コード	38145
検体材料	EDTA 血漿 0.3mL
保存安定性	冷蔵
検査方法	LC-MS/MS 法
基準値(単位)	有効治療濃度 設定せず(μg/mL)
報告範囲	0.10 未満、9, 990, 000 以上
所要日数	4～7 日
実施料(区分)	470 点 ※1 (「B001」特定疾患治療管理料「2」特定薬剤治療管理料「イ」 特定薬剤治療管理料 1)
備考	※1 てんかん患者であって抗てんかん剤を投与しているものに対して投与薬剤の血中濃度を測定し、その結果に基づき当該薬剤の投与量を精密に管理した場合、月 1 回に限り算定できる。

■ 抗てんかん薬であるブリーバラセタムの血中濃度を測定する検査です。■

ブリーバラセタムは 2024 年 6 月に薬事承認された新規抗てんかん薬であり、てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）に対する治療薬です。

本剤はレベチラセタムと同様に脳内のシナプス小胞蛋白質 2A (SV2A) に結合してグルタミン酸の放出を抑制するといった作用機序を有する薬剤ですが、レベチラセタムと比較して SV2A に対する親和性が 10～30 倍高いことから高い治療効果が期待されます。

本剤は、肝機能障害のある患者で血中濃度が増加すること、CYP 誘導作用を有するカルバマゼピンなど他の抗てんかん薬との併用により代謝が促進されることなどから、効果的な治療のためには、投薬後の血中濃度を測定し投薬量を調整することが有用となります。

参考文献：Moseley BD.et al.:Epilepsy Res 127:179-185,2016

【再開項目情報】

項目名称	F7A-ABS
コード	11062
検体材料	血清 0.4mL ※1
保存(安定性)	冷蔵(14 日) ※1
検査方法	FAT 法 ※1
基準値(単位)	(-)
報告形態	(-),(±),(+),(2+) ※1
所要日数	3～6 日
実施料(区分)	134 点(免疫)
備考	陽性の場合、確認検査を行うため、ご報告が遅れるときがございます。 ※1 従来と変更している箇所、その他は変更ございません。

以上